

平成 29 年 8 月 4 日 (金)

【照会先】

秋田労働局職業安定部職業安定課
課長 金澤 勲
職業安定監察官 茂木 伸宏
(電話) 018(883)0007 (内線 102)

報道関係者 各位

ハローワークの総合評価結果及び目標数値について

－ 平成 28 年度評価結果・平成 29 年度目標設定 －

厚生労働省では、ハローワークの機能強化を図るため、従来目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成 27 年度から一体的に実施しています。

このため、秋田労働局では、平成 27 年 4 月から、①PDCA サイクルによる目標管理・業務改善、②総合評価の実施・公表による自発的業務改善・利用者の信頼性向上、③全国的な業務改善に向けた取組の強化によるハローワークの機能強化を図るため、年度当初に目標数値を設定し、事業計画の策定や実施状況の把握・分析を行い、進捗管理を行ってまいりました。

今般、平成 28 年度の評価結果が厚生労働省より示されましたので公表いたします。

また、同時に平成 29 年度における同取組の目標設定についても公表いたします。

1. 平成 28 年度評価結果（概要：別紙 1、詳細資料：別紙 3）

平成 28 年度 各ハローワーク別「就職支援業務報告」評価

①「非常に良好な成果」（評価類型 1）

該当所なし

②「良好な成果」（評価類型 2）

能代、大館、本荘

③「標準的な成果」（評価類型 3）

秋田、大曲、横手、湯沢、鹿角

④「成果向上のため計画的な取り組みが必要」（評価類型 4）

該当所なし

2. 平成 29 年度目標設定（概要：別紙 1、詳細資料：別紙 2）

平成 29 年度ハローワークのマッチング機能に関する総合評価の目標数値

「ハローワーク総合評価」の概要

1. 平成 28 年度の評価結果

(1) 秋田労働局の実施状況

項目	主要指標		
	就職数（常用）	充足数（常用）	雇保早期就職
目標値	24,351	23,107	5,190
実績	22,469	21,720	4,930
達成率	92%	94%	95%

※厚生労働省では、局単位の評価は行っていない。

(2) ハローワークの評価結果

区分	所名
1 非常に良好な成果	当局では該当なし
2 良好な成果	能代 大館 本荘
3 標準的な成果	秋田 大曲 横手 湯沢 鹿角
4 成果向上の取組必要	当局では該当なし

（男鹿、鷹巣、角館出張所は、それぞれの本所の評価に含まれる）

※求職者の減少に伴い、各所とも目標の達成に苦労しましたが、求職者担当者制によるきめ細やかな就職支援や、ハローワークの会議室を利用した企業説明会（ミニ面接会を兼ねる）の開催による求人充足の取組などにより、全所が標準的な成果以上の評価となりました。

2. 平成 29 年度の目標設定

(1) 秋田労働局の目標

項目	主要指標		
	就職数	充足数	雇保早期就職
29 年目標	22,300	21,020	5,000
28 年実績	22,469	21,720	4,930

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

所重点項目においては「求職者担当者制」による就職支援が最重要と考え、窓口で紹介を行う全職員並びに全相談員で実施しました。全体として取り組んだことで相乗効果を生み常用新規就職率は前年を上回ることができました。「求職者担当者制」による就職率も67.6%となり、目標とした所の常用新規就職率（37.4%）を大幅に上回ることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

人手不足分野の人材確保に対応するため「介護福祉分野」のPRコーナーを待合スペースに設置して応募への機運醸成を図りました。求人情報の収集が主体で窓口利用に消極的な求職者を窓口へ誘導するため、若手職員と相談員で構成するワーキンググループを作り、求人検索機のトップ画面へ掲示するチラシの作成をして窓口誘導を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

人手不足の介護福祉分野について、地域のニーズが高いことから、H29年度所重点指標として取り組むこととしました。秋田市と一体事業の締結をしたことから、より一層生活保護受給者の就職促進の取り組みを強化していきます。求職者が減少していることから、充足会議を充実させ能動的な求人開拓を行いさらにきめ細かいマッチングができるよう検討していきます。また、求人検索機の利用者を窓口へ誘導するため、ワーキンググループで作成したチラシを求人検索機利用者へ配付することを検討していきます。

（4）その他業務運営についての分析等

所内ミニ面接会は、就職効果は低迷したものの開催実績の目標はクリアし、求人・求職者双方にマッチング機会を提供できました。ミニ面接会は、管内の事業所ニーズが高いことから今後も引き続き実施します。また、トラック協会と連携した面接会も2回実施しましたが、開催時期がお盆であったことや開催場所がトラック協会事務局事務所で広く周知された所でなかったことにより、参加者が低迷し就職効果が得られなかったため、次回開催に向けて開催時期及び開催会場を再検討いたします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対す る紹介率	生活保護受給 者等の就職件 数	障害者の 就職件数	ハローワーク の職業紹介に より、正規雇 用に結びつい たフリーター等 の件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援対 象者の就職率	正社員求人数	介護・看護・保 育分野の就職 件数	生涯現役窓口 での65歳以 上の就職率
実績	8,358	8,822	1,882	100%	96.6%	24.4%	28.8%	25.7%	209	245	1,388	89.0%	15,819	1,313	75.7%
目標	8,757	9,089	1,979	90.0%	90.0%	22.4%	30.9%	27.3%	306	235	1,248	88.5%	15,519	1,317	33.0%
目標達成率	95%	97%	95%	111%	111%	109%	93%	94%	68%	104%	111%	101%	102%	100%	229%
(参考)過去3年度平均	9,647	10,244	1,975												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク能代 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

雇用保険受給者の早期再就職に重点的に取り組み、希望職種別に失業認定日を設定（職種別認定）し、認定日を利用した職種別求人情報の提供を行うとともに、新たに「雇用保険支給予定表」を作成して早期再就職の意識啓発を行いました。給付制限の対象となる雇用保険受給者に対しては、担当する職員を決めて個別支援を積極的に進めた結果、雇用保険受給者の早期再就職件数は目標を上回ることができました。

県山本地域振興局や管内市町とは雇用情勢を共有の上、学卒求人・障害者雇用などについて同行による要請を行ったほか、各種面接会については参加企業の確保、周知広報等の役割を分担し、関係機関との連携・協力のもとに開催いたしました。また、人手不足となっている事業所を中心に、ハローワークで事業所の説明・面接選考を行うミニ面接会は、目標（年間12回）を大きく上回る35回の開催となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

職員・相談員による点検・提案をもとに、求職者向けパンフレットの作成や繁忙期における待ち時間表示に取り組みました。

また、地域のスーパーにおいて求人情報やその他就職に係る資料を提供・発信することによりハローワークサービスの周知を行い、就職への意欲がありながらまだハローワークを利用していない方のハローワークへの誘導を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少傾向が続く中で、人手不足はこれまでの介護・保育・建設などから他の業種へも広がりを見せていることから、求職者の方が相談・応募したくなるような求人票の作成について求人者へ提案してまいります。事業所訪問の主目的を求人の質的向上・充足対策へとシフトさせ、資料を示して条件緩和指導を実施するとともに求人票では伝えられない情報の収集を行います。併せて、求人・求職者双方に効果があるミニ面接会等を積極的に開催することとしております。

（4）その他業務運営についての分析等

関係機関との連携により多くの学卒求人を確保した結果、高卒者は2月末までに全員の就職が内定しましたが、未充足となった求人も多いことから、一般求人への転換や次回提出時の条件見直しの提案に取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

職種別認定の継続に加え、職員が考案した「雇用保険支給予定表」の活用などにより、雇用保険受給者が減少する中で受給者の早期再就職件数が前年度実績、今年度目標をともに上回ったことは職員・相談員の励みになるものであり、今後の業務につなげてまいりたいと考えております。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーター支援 による正社員 就職件数	HW紹介に より正社員 に結びつい たフリーター 等の件数	正社員求人	
実績	1,876	1,751	451	95.8%	98.3%	37.0%	22.1%	26.6%	136	278	3,794	
目標	2,012	1,817	449	90.0%	90.0%	33.2%	26.4%	27.4%	86	220	2,920	
目標達成率	93%	96%	100%	106%	109%	111%	84%	97%	158%	126%	130%	
(参考)過去3年度平均	2,200	2,032	475	/	/	/	/	/	/	/	/	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大館 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当ハローワークでは、所重点項目において「地方自治体との連携の推進」の取組の目標達成を最重要と考え、大館市と地域における課題の解決に向け雇用対策協定を締結しました。

また、自治体など関係機関と連携し、高校生の地元就職の取組として、地元企業63社と高校3年生196名との求人求職情報交換会を開催しました。さらに、高校1・2年生対象に地元企業説明会を開催し、参加した高校生640名に地元企業に対する理解を深める機会を提供しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、相談時の接遇やわかりやすい説明などの意見・改善要望があり、窓口における接遇時の配慮について意思統一を図りました。また、利用しやすいハローワークに向けた環境整備として、ポスター掲示板を増設し、サービス改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

当ハローワーク管内では人手不足の状況が継続しており、求人充足対策を強化する必要があるため、求職者の掘り起こしを含めた能動的な求人・求職のマッチングを行うことで、求人の早期充足に取り組むこととしております。

（4）その他業務運営についての分析等

当ハローワーク管内の人手不足対策として、管内の自治体や商工会議所等と連携のうえ、高卒求人の早期確保及び事業所情報交換会を開催し、地元就職促進に取り組んでおり、平成29年度以降も引き続き高卒者の地元就職の促進に取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当ハローワークでは外部講師による就職支援セミナーを開催することにより、雇用保険受給者の就職に対するモチベーションを上げることに
より再就職の促進に努めました。

また、正社員就職を促進するとともに人手不足業種の求人充足対策として、トライアル求人情報、建設関係求人情報、福祉関係求人情報を作
成し配付するなどの支援を強化したことにより、マッチングの成功率のアップと紹介成功率の目標達成に一定の効果がありました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	正社員に結 び付いたフリ ーター等の 件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	2,714	2,555	537	95.1%	96.7%	40.1%	19.8%	26.8%	77	467	4,689	1,260
目標	2,926	2,818	579	90.0%	90.0%	37.1%	23.5%	28.3%	42	388	3,900	1,320
目標達成率	93%	91%	93%	106%	107%	108%	84%	95%	183%	120%	120%	95%
(参考)過去3年度平均	3,057	2,915	593									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大曲 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

新規求職者が減少している中、「求職者担当者制」による支援が最重要と考え、窓口担当相談員も含めて個別支援を積極的に実施した結果、前年度を上回る689人を対象に支援し、うち541人を紹介就職させることができたほか、目標とした全体の新規就職率（45.1%）を大幅に上回る78.5%（33.4ポイント増）の就職率を達成することができました。また、求人企業説明会（ミニ面接会）も前年度実績（16回）の3倍を超える51回開催し181人が参加するなど、人手不足感が強い企業の支援を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

正社員求人の充足に力点を置いた求人充足対策の業務改善を行ったほか、人手不足分野においては登録が無効になった求職者に対しても求人情報を提供するなど求人充足サービスを強化しました。また、相談窓口利用メリットのチラシ等の見直しや就職支援講習後の全員相談など窓口誘導の強化を図ったほか、求人情報を提供した際は応募しない場合の理由を回答するアンケートを添付し、今後のマッチング精度を高める改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークの業務は、個々の職員・相談員と利用者の一対一のサービスが基本となるため、窓口対応の充実が利用者の満足度を高めることから、これまで当ハローワークでは実施していなかった所内研修を所長が講師となって積極的に開催し、接遇やカウンセリング、効果的な職業相談技法などを習得させ、職員・相談員による窓口サービスの更なる向上・改善を図ることとしております。

（4）その他業務運営についての分析等

地域ニーズの高い若年労働力の確保について、管内の自治体や商工会議所等と連携し、学卒求人の早期提出要請や新規高卒者企業説明会を開催しており、平成29年度においても関係機関と連携した取組を継続するとともに、学卒就職ジョブサポーターによる職業ガイダンスや未内定者へのきめ細かな就職支援に取組み、若年労働者の地元就職を推進することとしております。また、雇用のセーフティネットとして、多様な障害特性に応じた障害者の雇用促進、自治体との連携による生活保護受給者や児童扶養手当受給者への就労支援等にも取組み、それぞれ就職件数は高い水準を維持しております。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

「紹介成功率」においては、求職者担当者制によるきめ細かな職業相談や求人情報の提供、応募書類の添削指導や模擬面接等の個別支援を積極的に実施した結果、目標を7.0ポイント上回る38.1ポイントの実績をあげることができました。

また、所重点指標である「生活保護受給者等の就職件数」においては、管内自治体との連携による就職意欲の喚起や支援会議・ケース会議の開催等により、求職者個々の状況や職業適性等を把握しながら就職支援に努めた結果、目標を大幅に上回ることができました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	正社員求人 数	新高卒者 の就職内定 率
実績	2,946	2,710	633	92.9%	99.2%	38.1%	21.6%	25.9%	79	78	4,802	99.1%
目標	3,304	3,001	701	90.0%	90.0%	31.1%	26.9%	27.6%	42	94	4,303	100.0%
目標達成率	89%	90%	90%	103%	110%	123%	80%	94%	188%	83%	112%	99%
(参考)過去3年度平均	3,510	3,226	703									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク本荘 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当ハローワークでは、就職件数の目標達成を重要と考え、その中でも早期再就職を重点的に進めることとし、就職活動の進め方に関する講習の充実及び企業説明会&面接会の開催などの取組を行いました。ハローワークの会議室を会場とした会社説明会&面接会は26回開催し、利用者が272人、うち18人が就職（平成27年度は19人）し、求職者からは「求人票だけでは分からない会社の実態がよく分かった」「より多くの会社の説明会を開催して欲しい」などの評価をいただいています。

② 職員等の資質向上の取組

当ハローワークでは、職員・相談員の職業相談・紹介スキルのアップを図る観点から、キャリア・コンサルティング有資格者が講師となり、一般職業適性検査の実施結果の分析と今後の就職活動にどのように役立てるか方向性の提案について、実践的な研修を実施しました。この取り組みにより、適性検査受検者59人のうち24人の就職が決定しました。適性検査受検者の就職率40.7%は、普通の常用有効求職者の就職率10.7%と比較して大幅に高い就職率となっており、成果として表れたものと評価しています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、業務に関する改善要望が5件と最も多くありました。要望にあった求人開拓については、職業相談を通じて収集した情報も基に訪問先を選定していることから、職業相談を通じた求職者の要望を収集する取組の強化を図ることにしました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人が増加している中、求職者ニーズに沿った求人の確保が課題であり、求人者にとっては求人充足が喫緊の課題となっていることから、職員の事業所訪問を増やし求職者の紹介率と求人の充足が向上するよう改善を図ってまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

平成28年度秋以降、当ハローワーク管内では工場・店舗の廃止や一部製造業での雇用調整が発生したことから、市・労働基準監督署・産業雇用安定センター等の関係機関と連携を図り再就職の支援を行いました。雇用調整のあった製造工場では、12月28日と年末ではありましたが、関係機関と協力のうえアシストハローワークを開催し、年明けの由利地域合同就職面接会の開催（参加企業31社・参加者数74人・就職者数7人）につなげることが出来ました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

- ・相談窓口職員が双方向の求職者担当者制による支援を行った結果、支援終了者の就職割合は57.1%と所全体の就職率43.2%と比べ高い就職率となっております。
- ・生活保護受給者等の就職支援については、地方自治体と連携し支援対象者の拡大に努め、交通の便が悪い地域に居住する者に対しては巡回相談を年間33回実施したこと等により、目標の倍以上の就職実績となっております。
- ・会社説明会&面接会については、求職者からの要望も取り入れ製造業、サービス業、介護事業等、幅広い業種に参加していただき、事業所、求職者ともに好評をいただいております。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給者 等の就職件数	障害者の 就職件数	正社員求人数	
実績	2,115	1,789	469	97.9%	94.1%	34.0%	24.7%	25.6%	104	68	3,028	
目標	2,171	1,828	432	90.0%	90.0%	27.9%	29.0%	27.5%	42	60	2,700	
目標達成率	97%	98%	109%	109%	105%	122%	85%	93%	248%	113%	112%	
(参考)過去3年度平均	2,485	2,032	494	/	/	/	/	/	/	/	/	/

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク横手 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当ハローワークでは、所重点指標の「障害者就職件数」の目標達成を最重要と考え、就労移行支援事業所等、障害者関係機関との連携を強化するとともに、労働市場が隣接するハローワークと合同の障害者面接会や所単独のミニ面接会も積極的に開催した結果、平成28年度は73件の就職件数（昨年度69件）を確保することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

地域コミュニティラジオを活用してハローワークの各種サービスメニュー等をPRするとともに、市町村合併による広範な管轄地域に対応すべく、ハローワーク出張相談により潜在的な求職者の掘り起こしやハローワークへの誘導を強化する取組を実施しました。

また、館内放送設備を活用し、定時刻に相談窓口の利用を促すアナウンスを放送し、窓口利用の勧奨を実施しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少に歯止めがかからない状況の中で、引き続き地域コミュニティラジオ等の活用によりハローワークのサービスメニュー等の周知を図り、ハローワークのPRに取り組むこととしています。また、求人充足対策及び地元企業の周知に向けて「企業説明会&面接会」を積極的に開催します。

（4）その他業務運営についての分析等

当ハローワークでの受理求人全体に占める正社員求人の割合は秋田労働局管内で一番低いことから、求人者支援員を中心として正社員求人の開拓に取り組んできたところですが、依然として労働局平均に届いていない現状にあります。このため平成29年度においては、引き続き正社員求人開拓の強化に取り組むとともに、トライアル雇用制度の一層の周知を図り、同制度の活用による正規社員就職の確保に向けた取組も強化します。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

求職者が減少傾向で推移する中、地域コミュニティラジオの効果的な活用により、ハローワークの各種サービスメニュー等の積極的なPRを行ったほか、潜在的な求職者の掘り起しに向けた、広範な管轄地域に対応するための出張相談などにより、ハローワークへの誘導を図る取組を展開しました。さらに、窓口利用を促進するため、館内放送の積極的な活用にご利用勧奨に努めました。

また、当ハローワークで積極的に取り組んだ「会社説明会&面接会」については、参加した求人者・求職者ともに好評であり、地域の求人、求職のマッチングに寄与する取組であることから、参加企業の拡大を図ったうえで引き続き実施してまいります。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職に対す る紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	正社員求人 数		
実績	2,214	2,242	439	97.9%	98.2%	32.2%	26.1%	29.2%	55	73	3,238		
目標	2,580	2,492	456	90.0%	90.0%	29.5%	30.1%	30.4%	42	69	2,855		
目標達成率	86%	90%	96%	109%	109%	109%	87%	96%	131%	106%	113%		
(参考)過去3年度平均	2,685	2,655	494										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク湯沢 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

ハローワーク湯沢管内は、県内で有効求人倍率が最も低い地域であるため、求人の質と共に量の確保も重要であることから職員による事業所訪問に力を入れて取組み、その結果求人数は対前年度10%増となりました。また、ハローワーク内で開催した「企業説明会&面接会」には求職者が減少している中、昨年度を上回る459人が参加し、うち27人の就職が決定しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

お客様目線でのサービス改善・職場環境の整備を推進していくために、「提案メモ」の取組を開始し、計35の提案がありました。

また、その提案を実行するために所内にプロジェクトチームを立ち上げ、支援メニューの具体的な周知と個々のニーズに合わせた個別担当者制による職業相談の充実やお客様が利用しやすい環境改善などの業務改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年度におきましても引き続きプロジェクトチームを中心とした業務改善を推進すると共に、正社員就職に結びつけるための個別支援の強化、雇用保険受給者の就職促進、正社員等良質求人の確保等に取り組んでまいります。特に、企業を知っていただくために有効な「企業説明会&面接会」を拡充し、企業に対して「職場見学会の開催」や「求人事業所の現場担当者の出席」等を積極的に提案して行くこととしております。

（4）その他業務運営についての分析等

高校卒業者等若年者の労働力を確保するため、地域振興局等と連携して、経営者団体に対する学卒求人の早期提出要請や企業説明会の開催に取り組む、さらに学卒ジョブサポーターによる個別支援等により4年連続で就職内定率100%を達成することができました。平成29年度も地域の念願である若年者の雇用確保を推進してまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

生活保護受給者等の生活困窮者の就労による自立を促進するため、地方自治体と連携した出張相談、担当者制による個別相談等、個々の状況を的確に把握したきめ細かな支援を実施した結果、就職件数は年度目標の42件を大幅に上回り74件となりました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	ハローワークの 職業紹介により 正規雇用に結び ついたフリーター 等の件数	新規高卒者 の就職内定 率		
実績	1,357	1,079	352	94.5%	94.1%	35.7%	23.6%	27.3%	74	235	100%		
目標	1,493	1,168	391	90.0%	90.0%	29.0%	30.3%	30.9%	42	242	100%		
目標達成率	91%	92%	90%	105%	105%	123%	78%	88%	176%	97%	100%		
(参考)過去3年度平均	1,680	1,341	357										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク鹿角 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

就職件数・充足件数の目標達成に向けて各種取組を実施した中で、特に未充足求人事業所を中心に会社説明会・ミニ面接会を積極的に開催し、実施回数 27 回（延べ）、参加者 209 名（延べ）、就職件数 27 件となり、参加事業所の評価も高いことから、29 年度も引き続き積極的に取り組むことにしています。

また、地元自治体のニーズが高い新規高卒者対策を重点に取り組み、早期から学卒ジョブサポーターが支援を行うなど高校等との連携を強化した結果、平成 29 年 3 月末の就職率が 100%となったほか、新規高卒者の県内就職割合が 71.7%と過去最高となり、全県平均を上回ることができました。地元自治体からも高い評価をいただき引き続き積極的に取り組むことにしています。

② 職員、相談員の資質向上に向けた取組

ハローワークサービスの充実・強化及び利用者満足度を高めることが目標達成に欠かせないため、「求職管理情報の記載スキル向上研修」等を実施し、相談員の資質の向上に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

来所勧奨の取組みとして、紹介歴のない一般求職者に対して、ハローワークサービスを記した利用勧奨文を送付（計 2 回、100 名程度）しました。その後相談のあった者 31 名、うち紹介した者 17 名、就職した者 5 名となりました。また、管内マスコミへも積極的な利用を促す旨の報道依頼をした結果、1 紙、1 ラジオ番組にて報道されました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

来所者の窓口利用割合と紹介率を上げることが目標達成に欠かせないため、原因を把握し、対応策を検討することとしています。

また、良質求人確保・求人充足会議の活性化の観点から、求人者支援員が職業相談に同席し、個々のニーズを把握したうえで求人開拓を実施する、または、求人事業所が来所した際、紹介担当者が同席し内容を確認することにより、求職者のニーズに沿った求人確保に取り組むことにしています。

(4) その他業務運営についての分析等

求人担当者制により選定した求人や未充足の事業所を中心に所内でのミニ面接会の開催を積極的に働きかけ、また求職者に対しても積極的な参加を呼び掛けることにより就職者数等の目標を上回り、参加事業所の評価を得ることができました。また、所内ミニ面接会に参加した事業所には、出席した求職者のアンケート結果をフィードバックすることにより、今後の採用に向けた検討材料としていただく取り組みを実施しました。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当ハローワーク管内では、28年度大量解雇等の発生もなく一般被保険者の資格喪失件数は対前年比▲13.5%と秋田労働局内でトップの減少幅となり安定した雇用環境となっています。こうした背景が人口減少と相まって求職者の減少に大きく影響し、資格取得件数▲7.3%も局内トップの減少幅となりました。このため、鹿角市でも労働力の確保が重要との認識から移住定住対策を強化しており、29年度秋田労働局との雇用対策協定の締結に向けた打ち合わせが進行しています。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員求人 数	正社員就職 件数	新規高卒者 の就職内定 率
実績	889	772	167	95.3%	95.9%	44.8%	16.7%	24.7%	1,730	361	100%
目標	1,108	894	203	90.0%	90.0%	42.0%	21.4%	26.4%	1,515	430	100%
目標達成率	80%	86%	82%	106%	107%	107%	78%	94%	114%	84%	100%
(参考)過去3年度平均	1,114	977	192	/	/	/	/	/	/	/	/

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率